

直腸切除術＋人工肛門造設術を受けられる 様へ

説明医師

P 1 / 3

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日(手術2日前)	手術前日	当日(術前)	当日(術後)
目標	心身ともに安定した状態で手術を受けられる 治療に対する不安を表出できる			術後合併症を起こさない(出血、深部静脈血栓症、肺炎、縫合不全、感染、腸閉塞) 合併症予防のためリハビリ(歩行訓練、呼吸訓練)が行える
検査	レントゲン撮影			朝採血 (レントゲン撮影)
食事	※朝食はご自宅で(いつも通りの形態)入院後流動食	朝から絶食(水、茶、スポーツドリンク可) 経口補水液は、麻酔科の指示で服用	絶飲食	朝より水分開始
	※			
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで)	点滴の針を留置します 弾性ストッキングのサイズを測定しお渡しします 臍処置します(シャワー前)	朝 浣腸します 時間になれば看護師が手術室にご案内します	手術後以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → ・心電図モニター → ・点滴の管 → ・背中のチューブ(鎮痛剤) → ・創部の管(ドレーン) → ・尿道カテーテル → ・フットポンプ(血栓予防) →
	医師、看護師が人工肛門(ストーマ)の位置を決めます			創部の観察、処置を行います
状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
点滴・内服	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	以下を服用します ・昼 250ml の下剤 ・夕 抗菌薬 ・眠前→下剤 抗菌薬 朝、夕 点滴	以下を点滴します ・持続点滴 ・抗菌薬	夜 血栓予防薬皮下注射をします
行動・リハビリ		シャワー浴 洗髪をします	以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	午前中 全身清拭し、手術着からパジャマに着替えます
	制限はありません		翌朝まで ベッド上安静です	付き添いのもとリハビリを開始します
説明	医師・麻酔科医より説明(外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について 病棟・手術室看護師より説明 ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について		医師より説明 ・手術結果について 看護師より説明 ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について ・痛み止めの使用方法について	

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～月 日	月 日～ 月 日
経過	術後 2 日目	術後 3 日目	術後 4～6 日目	術後 7～9 日目	術後 10～16 日目 (退院日)
目標	術後合併症を起こさない (出血、深部静脈血栓症、肺炎、縫合不全、感染、イレウス) 合併症予防のためリハビリ (歩行訓練、呼吸訓練) が行える ストーマ装具の便を排出する練習が始められる			退院後の日常生活上の注意点が述べられる	
検査		 (採血)		 (採血)	
食事	朝より流動食開始	朝より全粥食	朝より常食		退院日は朝食のみ
	  	  	  	  	  
処置・観察	以下の挿入物があります ・点滴の管 → 点滴が不要となれば抜去します ・背中のチューブ (鎮痛剤) → 不要となれば抜去します ・創部の管 (ドレーン) → 排液の状況を見て抜去します ・尿道カテーテル → 術後 2～3 日で抜去します				
	 創部の観察、処置を行います →				
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧			 酸素飽和度を測ります		
点滴・内服	 夜血栓予防薬皮下注射	 朝、夜血栓予防薬皮下注射	 下剤を服用します		
	 持続点滴	(徐々に点滴量が減ります)	術後 7 日目まで		
行動・リハビリ	 状況に合わせて、全身清拭、洗髪、足浴を行います			 創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します (週 3 回、病棟毎で日が異なります)	
	 付き添いのもと、リハビリを継続します			 制限はありません	
 尿道カテーテル抜去後はトイレで排尿できます					 (退院日) 朝食後退院です
説明	～看護師より指導～ ストーマケアについて、「口消化器ストーマを作られた方へ」を使用し、心身の回復状況に合わせて説明、実演していきます (必要に応じてご家族も)。				 医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について
	① ストーマとは ② ストーマの種類 ③ 便の処理方法 ④ 装具交換の方法 ⑤ ストーマケアのポイント ⑥ 装具の保管購入について ⑦ 身体障害者手帳の申請について (永久ストーマの方)	⑧ 医療費控除について ⑨ 日常生活について ⑩ 皮膚障害について ⑪ ストーマ外来について ⑫ 患者会について	 看護師より説明 ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)		

